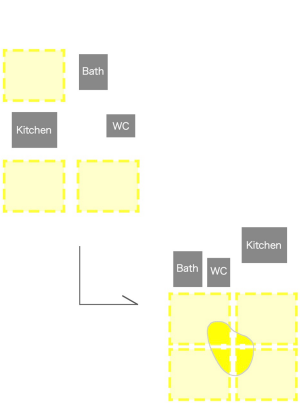


ターゲット設定

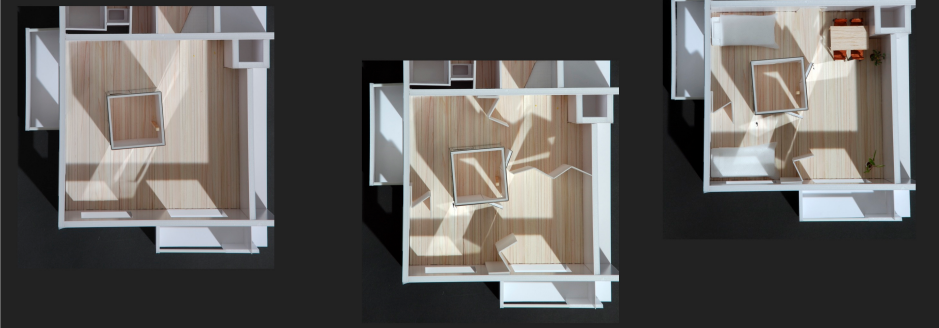
地域に不足する**子育てファミリーのための最適解住戸**を提案します。少子高齢化の中、子育て支援は国をあげて取り組むべき最重要課題であり、住宅供給の面から全国的に貢献できるのはURのみです。提案対象住棟の外は、隣接する広場やほど近い子育て支援施設等が整備されるので、問題を住棟内部とくに住戸の計画にほぼ絞り込むことができると考えます。



子育てファミリーに「個室はいらない」

南側の大きな部屋「スペースA-E」。その中心に設けた**家具「スペースE」**。それは**収納**あるいは**廊下**であり、表面を鏡面ステンレスとすることで**それ自体姿を消すとともに、キッチンから直接見えないコーナーにも視界が広がります**。そしてそれによって、**連続しながら分節する、区切りながらつながる空間**をつくります。それぞれの場所でそれぞれの行為が行われ、互いに気配を感じながら、ゆるやかにつながります。様々なシーンに対応するため、ここには固定的な機能を置かないことにしました。

ゆるやかなつながり つよいつながり



10才頃まで

目の届く、**気配**を感じる、声をかけ合える関係。

思春期

一人になりたい。そのために**スペースEと壁を結ぶパーティション**で**対応します**。しかし、子供が増えれば団地内の住替えシステム等も必要でしょう。

子供の自立

子供が、時には**家族と帰ってくる**。昔のようにゆるやかにつながりながら、過ごしましょう。



キッチンから南側の大きな部屋スペースA～E 南側開口部へ視線が抜ける



キッチンからみんなのスペース 既存開口部をデザイン

エントランスから浴室 大きな窓のある浴室

リタイア家族にも「そのまま適合」

子供の自立後は、夫婦もゆるやかにつながりながら、そのまま穏やかな老後へ。



<内部仕上>
内壁 PB下地、ビニルクロス
PB下地、鏡面ステンレス(スペースE)
天井 PB下地、ビニルクロス
床 木質フローリング(遮音上床)

スペースAからスペースE 開口部からの光は反射して室内全体は明るく広く、スペースEはアクティビティを顕在化し自身は存在を消します

鏡面ステンレスによる内部の広がり
と子育て

スペースEは**鏡面ステンレスパネル貼**。それ自体は姿を消し、広がりを感じさせる計画です。また、反射によって気配を増幅させ、**つながりながら生活**します。

住戸毎に変形する
スペースE

スペースEは**各住戸毎に異なる形状とすることが可能**で同タイプの平面プランの積層となりがちなビルディングタイプではない計画とします。北側の水回りを積層させることで**合理的な配管計画**となっています。

外観色彩デザイン

各住戸の**ライフスタイルは様々**でそれらを色彩デザインで表現します。1住戸の壁面をサブベースカラー、アクセントカラーを用いて「**顔**」を作り、ベランダは共通のベースカラーとすることで建物全体の統一感を演出します。ベースカラーとすることで**建物全体の統一感**を演出します。

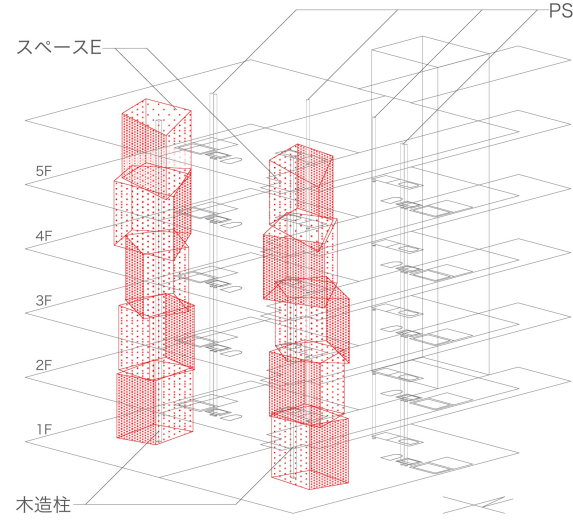
<外部仕上>
壁面仕上：マスチック塗装
鉄部仕上：オイルペイント塗装



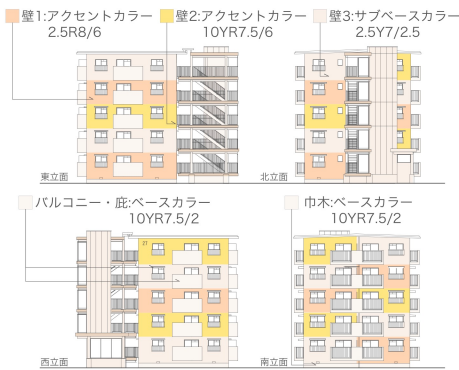
エントランスからみんなのスペース・浴室 キッチンから勉強風景、お風呂手伝いを見渡せませす

みんなのスペースはフレキシブルに

スペースA-Eの自由な住まい方を維持するために、収納スペースは重要です。みんなのスペースは**吊り戸棚で最低限の収納を確保**しながら、床を自由に使いたいと思います。全体が納戸ということも当然可能ですが、子供の成長に合わせて、**ベビーベッド**を置いたり、**勉強机**になったり、父親の**書斎**となったり、さらには**ベッド**を置くことも想定します。

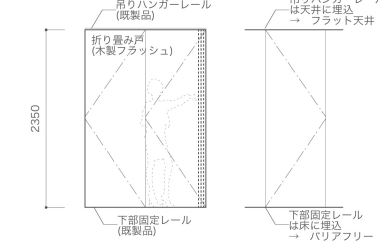


アイソメトリック 1/150



立面図 1/400

パーティションは木製フラッシュ戸で軽量な為、子供から老人まで**簡単に操作**出来ます。また**既製品の金物**を使用することで製作コストを抑えます。



パーティション詳細図 1/50



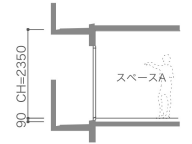
キッチン・みんなのスペース みんなのスペースはキッチンと連続した機能的一体空間



スペースAからキッチン キッチンで料理をしながら遊んでいる子供達を見渡せませす

設備計画

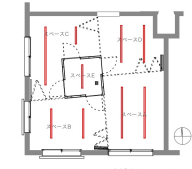
機能的要素を北側にまとめることにより、給水・排水・換気の**効率化**、メンテナンスの**容易さ**、太陽光発電等の**将来の配管・配線増設**を考慮して計画しています。排水管の横引きを無くし床レベルを下げ、段差の無い天井の高い空間としています。



断面図 1/100

照明計画

スペースA-Dの間仕切の変更に左右されない、ライティングダクトレールを使用した**フレキシブルな照明計画**とします。また照明スイッチおよびコンセントはスペースA-DそれぞれにスペースE壁面に設置し**間仕切の変更**に対応します。



天井伏図 1/150

屋外空間デザイン

既存の外構計画では有機的な曲線を用いた計画となっていることから、27号棟周辺では**幾何学線形**の異なるデザインとすることでアクセントとなるように計画しています。障害者やお年寄りも使い易く**段差の無いバリアフリー**とします。緑の回廊は保水性インターロッキングとし**緑の環境の育成と夏期日射に配慮**し、その他の舗装はカラーコンクリート刷毛引き仕上として**緑地とのコントラスト**を楽しめるよう計画ます。



屋外空間平面図 1/300